

移住・定住推進の 取り組みや支援

●田舎体験ツアー



生き物観察や田植え、市重要文化財「南郷の曲屋」で、そばうちなどの郷土料理づくりを体験します。

●ぬまた農縁



市内で農業に従事する男性と市外在住の女性が、野菜の種まきや収穫、料理などで交流を深めます。

●トライアルハウス



4泊5日まで滞在可。所在地は久屋原町で、近くにはスーパーや飲食店などもあり便利。

●トライアルステイ補助金
移住を検討中の人を対象に、市内宿泊施設の宿泊費の一部を補助。

●新幹線通勤費の補助
都内などへ新幹線通勤する人を対象に定期券購入を補助。

●群馬県移住支援金事業
東京圏からの移住者で、要件を満たすと最大100万円を補助。
※18歳未満はさらに1人30万円上乗せ

オーダーメイドの現地案内
狩野 住みたいエリアや希望の仕事など思いをたくさん聞いて、一人一人に合わせたプランで現地を案内します。暮らしのイメージをつかみ切れていない人には、先輩移住者や地域の人と交流する機会も設けます。
大倉 「1回来ただけで決めないで」と伝えていきます。冬の寒さや雪の多さに驚く人もいるので、季節を通して暮らしを体感してもらおうことで、ミスマッチを防いでいます。
狩野 移住前には沼田の暮らしを体感できるトライアルハウスを勧めています。一軒家の3LDKで、家族でのびのび滞在できます。
大倉 お風呂は温泉、周辺からは河岸段丘が見下ろせる景色も売りで

す。物件を探したりリモートワークをしてみたりと、何回でも利用できます。
佐藤 まずは来てもらうのが第一歩。市での滞在費用を補助する制度もあります。
移住後のサポート体制も万全
狩野 多くの人が沼田の暮らしを楽しんでいて、戻ったという人はほとんど聞きません。移住後のサポートにも、より一層力を入れていきます。
真下 雪との付き合いは必須。移住前後には、雪下ろしのレクチャーもしています。また、地域のつながりが強い分、年2回の道路愛護週間など東京にはない慣習も多いので、戸惑うことがあるのは当たり前。何か

あればいつでも話してほしいし、積極的にアドバイスをしています。
大倉 移住相談を通さずに移住した人も、いつでも対応しています。
多様性を受け入れた地域に
狩野 実際、沼田は封建的な部分はまだ残っていると感じていきます。それでも外から人が来てくれるとうれしいし、新しい風が吹くことで良い刺激にもなります。迎える側は「来てくれてありがとう」と快く受け入れ、多様性を楽しんでいくことで住みやすくなると思います。
大倉 移住しても仕事が見つからない不安を持つ人が多いです。県は移住支援の補助をしています。移住者は補助制度に登録された企業に就職

すること、支援対象に該当しやすくなります。行政と企業の積極的なサポートは、移住に不可欠です。
真下 現地案内などを通して、地元で暮らす人たちの人生の一部を垣間見てきました。沼田には個性的な活動をしている人や、自分が住む地域に誇りを持っている人がたくさんいます。そういった人たちが、沼田で何かをやりたいと考えている移住希望者と交流を持つことで、地元の魅力がより伝わると思います。
佐藤 どこに住んでもメリットとデメリットはあるので、折り合いを付けることも必要。いつでも一緒に考えますよ。定住したいまちとして沼田が愛されるように、住んでいる人や訪れる人を大切に作る姿勢も持ち続けたいと思います。



佐藤祐光さん -白沢町-
真下真帆さん -戸鹿野町-
狩野裕子さん -西原新町-
大倉奈々さん -屋形原町-

夢を応援 移住コンシェルジュ

お金では買えない
心のこもったおもてなしで、移住をお手伝い

2022年度の市の相談会における移住希望相談者数(オンライン含む)は53組(12月6日現在)。移住を考えるとき、住宅や仕事の情報、移住後に困ったときのサポートが必要になってきます。ワークスタイルの多様化や地方拠点といった選択肢が広がっている中、市に在籍する移住コンシェルジュは、それぞれに合った暮らしができるための提案をしています。

コンシェルジュとしての思い
良さは何といても災害が少ないところと実感しています。

移住者の年齢層、求めるものは?
狩野 仕事がりモートになり、移住を考える人が多いです。ゆつくり老後を過ごしたい人は、スーパーや病院などが近くにある利便性、東京へのアクセスの良さを求めています。
真下 子育て世帯も多く、沼田の保育施設の広い園庭に驚きます。
大倉 スキーが好きで、移住と同時に沼田の企業に転職した人もいます。

移住者の年齢層、求めるものは?
大倉 さまざまな土地での地域活動の経験を生かして、地元でも積極的に人と関わり、訪れる人に楽しんでもらいたいと思いました。
佐藤 私は埼玉県出身で全国転勤のある会社に勤めていましたが、10年前に沼田に落ち着きました。沼田の

あればいつでも話してほしいし、積極的にアドバイスをしています。
大倉 移住相談を通さずに移住した人も、いつでも対応しています。
多様性を受け入れた地域に
狩野 実際、沼田は封建的な部分はまだ残っていると感じていきます。それでも外から人が来てくれるとうれしいし、新しい風が吹くことで良い刺激にもなります。迎える側は「来てくれてありがとう」と快く受け入れ、多様性を楽しんでいくことで住みやすくなると思います。
大倉 移住しても仕事が見つからない不安を持つ人が多いです。県は移住支援の補助をしています。移住者は補助制度に登録された企業に就職